

2024年4月15日  
大会実行委員長 渡邊真一郎  
(畿央大学教育学部 准教授)

### 日本教科内容学会第11回研究大会（第2次案内）

日本教科内容学会第11回研究大会は、下記の日程・会場で通常の形態で開催します。大会参加希望者、及び個人研究発表希望者は、別紙要領によって期日までに所定のFormから申し込んで下さい。多くの方の発表と参加を期待しています。なお、次の第3次案内は、第11回大会プログラム（個人研究発表テーマ含む）を6月下旬に送信します。

日程：2024年8月3日（土）～4日（日）  
会場：畿央大学（奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2）  
参加費：会員4000円 学生会員3000円 一般4000円 懇親会4000円  
※基調講演については非会員も無料で参加可能です。  
ぜひ宣伝をお願いいたします。

#### プログラム

8月3日（土）

午前	9:30—12:00	個人研究発表	会場：L201, L202, L203
午後	13:00—13:10	開会行事・講演者の紹介	会場：冬木記念ホール
	13:10—14:25 (質疑15分含)	基調講演：小泉英明氏 (公益社団法人日本工学アカデミー顧問)	会場：冬木記念ホール 「脳科学からみた STEAM 教育における芸術の重要性」 協賛団体：日本学校音楽教育実践学会、大学美術教育学会
	14:35—17:35	シンポジウム（プロジェクト研究発表と討議）	会場：冬木記念ホール プロジェクト「教科横断型授業と STEAM 教育授業開発」—3年次—
	17:50—20:00	懇親会	畿央カフェ カトレア

8月4日（日）

午前	9:30—11:30	個人研究発表	会場：L201, L202, L203
	11:30—12:00	理事会	会場：L205
午後	13:00—13:30	総会	会場：冬木記念ホール
	13:30—16:30	シンポジウム（プロジェクト研究発表と討議）	会場：冬木記念ホール プロジェクト「教科横断型授業と STEAM 教育授業開発」—3年次—

## 小泉英明氏 プロフィール



(株)日立製作所役員待遇フェローを経て名誉フェロー、東京大学先端科学技術研究センターフェロー・ボードメンバー、(公社)日本工学アカデミー上級副会長・国際委員長、国際理工学アカデミー連合理事、中国工程院外国籍院士・東南大学荣誉教授、米国・欧米・豪州などの各種研究機関や財団のボードを兼務。

東京大学客員教授・北海道大学教授(客員部門)・第55代日本分析化学会会長・内閣府日本学術会議連携会員や省庁の多くの審議会・有識者会議で構成員・主査など歴任。環境・医療の分野で、多くの新原理を創出して社会実装した。大河内賞計3回、米国R&D100賞2回受賞(Oscars of Innovation、IR100賞含む)他。

著書に『脳は出会いで育つ:「脳科学と教育」入門』(青灯社)、『脳科学の真贋:神経神話を切る科学の眼』(日刊工業新聞社)、『脳の科学史:フロイトから脳地図、MRIへ』(角川SSC新書)、『アインシュタインの逆オメガ:脳の進化から教育を考える』(文藝春秋社)、『脳科学と芸術:恋う・癒す・究める』編著(工作舎)などがある。

### シンポジウム:プロジェクト発表予定者(4/15現在)

- ・全体統括:胸組虎胤(鳴門教育大学)
- ・リベラルアーツ:浪川幸彦(椋山女学園大学)
- ・理科:胸組虎胤(鳴門教育大学)
- ・算数・数学科①:花木良(岐阜大学)
- ・算数・数学科②:未定
- ・音楽科:鉄口真理子(鳴門教育大学)
- ・保健体育科:松井敦典(鳴門教育大学)
- ・外国語科:石濱博之(宮崎国際大学)
- ・社会科:鈴木正行(香川大学)
- ・国語科:未定
- ・図画工作・美術科:未定
- ・技術科:上野耕史(白鷗大学)
- ・家庭科:速水多佳子(鳴門教育大学)